



きずな



人権週間の取組～なかよしっばい やさしいっばいになあれ～

早いもので今年も残すところあとわずかとなりました。地区内で見られるイルミネーションで、年の瀬が近づいたのを実感しています。厳しい朝の冷え込みはありますが、子どもたちは元気に過ごしています。

さて、12月は校内「人権週間」の取組の時期です（11月29日～12月8日）。今年も、人権意識（自他の人権の大切さ）を形成し、共にかかわり合い、学び合う集団を育てるために様々な取組を行いました。取組内容を紹介させていただきます。



①なかよしハート

他学年の友だちの良いところを見つけてハートに書いて伝えました。今年は6年生が下学年全員の良いところを黄色いハートで書き加えてくれました。

それが、とっても嬉しかった下学年の人たちは、お昼の放送やお手紙で6年生にお礼の気持ちを伝えました。自分の良いところを言ってもらえるハートがいっぱい増えて、心がポカポカする場と時間をもつことができました。



②人権標語

一人ひとりが友だちと仲良くするために気をつけたいことを決めて標語にしました。



③各学級での取組

学級でがんばることを話し合い、朝礼で全校の前で紹介しました。取組状況も振り返りました。



⑤授業参観(12月6日)

各学年が人権教育に関連した授業を実施しました。“こんな時はどうする？”と考える道徳や友達のことをもっと知るための学活をしました。

④なかよし遊び(12月4日)

業間時間に全校のみんなと一緒に遊びました。6年生が「逃走中」というゲームをしました。全校遊びは『学校もりあげ隊』として続きます。



人権スポーツふれあい教室

☆11月21日(火)



小春日和の快晴の空の下、吉備国際大学シャルムの選手をお招きして人権スポーツふれあい教室を行いました。全校児童が「緑」「黄」の2チームに分かれて、さあゲーム開始！

まずは「フラフーフ渡し」です。つないだ手を離さずに2本のフラフーフをみんなでくぐって送ります。次のゲームは「ボール取り」です。自分たちの陣地にボールをたくさん入れた方が勝ちです。前半は、二人一組で、後半は四人組でボールをとりに行きました。



サッカーが得意な人もそうでない人も楽しんでボールを追いかけることができました。「みんなですると楽しいね。」「チームワークが大切なんだね。」という感想が、



子どもたちから出ました。

また、シャルムの選手の方から上竹荘小の子どもたちに心に響くメッセージをいただきました。

『スポーツの試合は相手がいるから成り立ちます。だから、試合の前と後には心を込めてあいさつをします。』

選手、人権擁護委員の皆様、素敵な出会いと楽しい時間をありがとうございました。



人権の花の取組発表！

☆12月2日(土)

今年度の取組を「生涯学習フェスティバル」で掲示しました。4月の人権の花の種贈呈から始まって、土づくりや種取り、種の配布まで、子どもたちの活動を中心にまとめました。子どもたちのメッセージと共に人権の花がたくさんの場所で花開いてほしいです。



【12月後半の予定】

- 19日(火) 縄ない(4年)
- 20日(水) お飾りづくり(4～6年)
- 22日(金) 終業式
- 25日(月)～ 冬休み
- 28日(木)～1月3日(水) 閉庁日



【1月の行事予定】

- 1日(月) 元日
- 2日(火)・3日(水) 閉庁日
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 始業式
- 12日(金) ハローミュージアム事後授業
- 18日(木) 吉備ケーブルテレビ見学(5年)
- 22日(月) 町学力検査(2～6年)
- 25日(木) 学校保健委員会・自由参観日

